

じんけん  
通信

STOP DV!

# それって DV じゃない？

DV(ドメスティック・バイオレンス)とは…配偶者や恋人など親密な関係にある、またはあった人から振るわれる暴力のこと。殴る、蹴る、物を投げつける…わかりやすい「暴力」だけがDVではありません。



- 大声で怒鳴る
- 殴るフリをする
- 無視をする、人格を否定するようなことを言う
- ドアや壁を殴ったり、ものを壊す



- 家族や友人との付き合いを制限する
- 電話やメールなどを細かくチェックする
- どこにいるのかなど、行動を監視する



- 生活費を渡さない
- あなたの名義で借金をさせたり、ローンを組ませる
- 外で働くなと言ったり、仕事を辞めさせる



- 性行為を強要する
- 見たくないのに、ポルノビデオ・雑誌を見せる
- 避妊に協力しない
- 中絶を強要する

## 男女問わず これらは ぜんぶDVです

「優しいときもあるし、自分のことを愛してくれている」  
「自分に悪いところがあるから怒るんだ」「自分がいないと、この人はダメになってしまう」

そう思うと関係を断ち切れない…  
—DVは「愛」ではなくて「支配」です

男性の相談窓口もあります

### こうち男女共同参画センター「ソーレ」 —男性のための悩み相談—

職場や家庭、地域での問題、自分の生き方、不安、ストレス等について、相談者が問題の解決を図れるよう男性心理カウンセラーが電話相談や面接相談を行っています(1人50分)。

**日時** 毎月 第1火、第2金、第3・4水  
18:00~20:00

**予約電話** ☎088-873-9100  
当月1日から翌月分を受け付けます

人権課(市役所4階)では、DV以外のこともお悩みに応じて相談を受けたり専門の相談窓口をご案内できます。

人権課 ☎57-8507

※相談無料・秘密厳守

お話を聞かせてね



／ 今年の振り返り /

持続可能なまちづくりを考える 第2弾

# 楽しく実践できたのか？



大槻 知史 講師

本セミナーは、地域間の交流・情報交換の場として、自治会・協議会を対象に市が毎年開催しています。今年10月1日(日)のいちふれあいセンターで開催し、地域の皆さまや地区担当職員の約50名が参加しました。

## 第1部 講演

### まちづくりは40点から始めよう!

何かのついでにゆる〜く、楽しみながら  
ひとつでもよいので小さい集まりを地道に続けることから!



高知大学地域協働学部の大槻知史教授を講師に招き、さまざまな地域の事例をもとに、楽しく関わって、まちの状況に合った対応ができるしなやかなまちづくりについて話をさせていただきました。

## POINT!

- 01 共感力・想像力が大事
- 02 適材適所のチーム作り
- 03 今ある活動に新しいテーマを「ちょい足し」!



▲地区担当職員も一緒に話し合いに参加しました

参加者が7つのグループに分かれ「この一年、おらんくの『まちづくり』はどうやったろう?」「講演会で気になったポイントは?」など地域の枠を超えた話し合いを行いました。

## 第2部 ワークショップ

### 課題や不安

- コロナ禍で事業が縮小している
- 後継者不足で、自治会の存続が不安など

### 取り組みたいこと

- 若い方の意見を聞く
- 防災のための夜間のテント張りなど

## セミナーDVDを貸し出しします!

開催したセミナーの内容が分かるDVDの貸し出しを行います。また、ワークショップでの意見をまとめた資料の提供も行っています。希望される方は地域支援課までご連絡ください!

■ 地域支援課 ☎57-8503 ✉chiiki@kochi-konan.lg.jp

